

令和6年度第11回理事会議案書

日 時	令和7(昭和100)年3月26日(水)午後7時00分より
場 所	商店街事務所
出席理事	木村 弘 理事長 佐藤典子 副理事長 生嶋宏治 副理事長 劔物忍 専務理事 内平淳一 理事 佐藤志保 理事 加納洋平 理事 中村恵美 理事 畠山美香 理事

事務局	奈良正彦
-----	------

会議次第	1、開 会： 2、挨拶：
------	-----------------

議 案	1、令和6年度第10回理事会議事録確認 2、PayPay キャンペーン決算 3、次年度総会検討事項 4、25年夏まつりの件
報告事項	1、組合員状況ほか 2、その他

亜麻の花咲く手づくりの街

麻生商店街振興組合

議案 1 令和 6 年度第 10 回理事会議事録確認

議案 2 PayPay キャンペーン決算

○ 3 月 6 日付にて札幌市へ補助金事業完了報告書提出、3 月 17 日付で補助金額確定通知書(148,000 円)が交付されました。

○ 参加店へのアンケート結果

【設問 1】 今回の PayPay クーポン実施はいかがだったか。

大変満足(2 件)	満足(7 件)
-----------	---------

【設問 2】 売り上げに変化はあったか

1~3%増(1 件)	変わらない(6 件)
------------	------------

【設問③】 来店客数

変化なし(7 件)

【設問④】 従来企画と PayPay クーポンのどちらが効果があったか

PayPay(2 件)	従来(1 件)	どちらも(1 件)	どちらもなし(2 件)
-------------	---------	-----------	-------------

【設問⑤】 今後実施するならどちらを希望するか

PayPay(2 件)	従来(1 件)	どちらでも(3 件)
-------------	---------	------------

【設問⑥】 PayPay クーポンの対応でよかった点

専用販促物(2 件)	アプリ告知(1 件)	営業の説明対応(4 件)
------------	------------	--------------

【その他意見】

* PayPay キャンペーンを過去にしていたりクーポンを見ている方はすでにクーポンのことを知っていて PayPay 支払いにいただいた印象がある。

* PayPay の集計では売り上げが上がったとの報告があるが、アンケート結果からは他の商店街ほどの効果があったようには思えないが、原因は告知不足か、実施時期か、麻生という地域特性か、検討する必要がある。

議案 3 次年度総会検討事項

- (1) 街区再編、賛助会員の取り扱いと定款変更
 - (2) 商店街で実施するイベントの効果を組合店に還流する施策
 - (3) 街区振興事業としての麻生キッチンりあんへの業務委託の見直し、助成金、水道光熱費の負担見直し、家賃負担の見直しなどを含めた、りあんと業務提携の見直しについて
 - (4) 商店街事業のデジタル化
 - (5) 新しい収益事業
 - (6) 若手組合員の組織化
- その他

○ 上記議題について、3 月 7 日三役会が開催された。

令和6年度第2回三役会議事要約

日	時	令和7年3月7日（金）午後7時00分より	
場	所	あさぶ商店街事務所	
出席理事	木村 弘	理 事 長	
	佐藤典子	副理事長	
	生嶋宏治	副理事長	（欠席）
	劔 物 忍	専務理事	

1. 街区再編、賛助会員の取り扱いと定款変更の件

- （1）定款記載の街区が現状と異なっており、修正が必要ではないか。
＜定款第3条＞本組合の地区は、別表に定める区域と記載されている。
- （2）組合員の新規加入、退会に際して定款の記載と齟齬がある場合、一々総会承認、定款変更登記は難しい。
- （3）街区外の加入について賛助会員として扱いを続けると議決権のない組合員が増加する。

- ＜検討＞ 劔物氏 街区については、定款に定めているが、案として、個々の組合員というところに「本商店街の趣旨に賛同し商圈の活性化に寄与する意思を持つ事業者とする」というような文言を追加してはどうか。
- 理事長 定款の記載からは街区外になるが組合員を拡大していきたいということからすれば街区の拡大も認められるのではないか。
- 佐藤氏 賛助会員が増えてくれば議決権のない組合員が増えてしまい、主体的にかかわることがなくなるのではないか。

＊この件は「地区」をどう定めるのか、という問題であり、「意思」があるか、「組合員の拡大の必要性」があるか、「賛助会員が増え、主体的に組合運営に関わることがなくなる」かは地区(街区)をどう定めるかの問題とは異なる。

- 劔物氏 定款変更を総会議案とするか、理事会で検討することとする。

2. 商店街イベントの効果を組合店に波及させる施策

- （1）今回のPayPayキャンペーンでは個々の店舗が負担するシステム利用料などを札幌市の補助金で賄っている
- （2）フラワー商店街での個店紹介、撮影場所として誘導
- （3）夏祭りでのうちわ配布による組合店紹介
- （4）「カレンダー企画」で組合店を掲載
- （5）「まちの灯り」でのアドマンのサイネージを利用できないか。

- ＜検討＞ 劔物氏 「あさぶらっと」などは組合店に波及させるということに

一番効果があるのではないか。

定期的な催しを商店街全体で実施してもいいのかもしれない。

事務局 業種で飲食店などに限られるということからすれば、自分の店には関係ないととられると商店街全体の企画とはなかなか言いにくい。

劔物氏 恒久的な施策については理事の皆さんに聞いてみるのがいいのではないか。アプリを使ってポイントがたまるとか、宣伝するキャンペーンを開催するとか、というところか。

* イベントの効果（認知度、来街者増、個店売上、コミュニケーション増進など）を上げる新しい企画が必要ではないか。例えば、「あさぶ歴史セミナー」、「亜麻の育て方」、・・・などを開催し、協賛店舗を募集する。

3、麻生キッチンりあんと業務提携の見直しについて

(1) 商店街全体の宣伝告知としてりあんを活用している。

(2) 商店街のりあん事業に関する収支は、りあんのレンタルスペースなどの売り上げ、これに対する委託料、商店街からの経費補填がある。

(3) りあんへの業務委託を解消した場合のメリット、デメリット。

<検討> 佐藤氏 りあんとの関係はこのままでいきたいと思う。りあんがあることで麻生商店街の評価が上がっている。それをうまく活用するためにどういう視点で考えていけばいいのか。

佐藤氏 児童デイサービスとか検討しているが数千万円からの初期投資は回収できないのではないかと思う。利用者の拡大とかを考えたほうが商店街にもプラスとなる。

劔物氏 この件については理事会で見直しとして議案に出す必要はないが、りあんから商店街への要望などについて出してもらい連携してやっていくということではないか。

* りあんがWAMからの助成金を受け取れなかった場合、商店街がりあんの運営に携わるのであれば、最低240万円(委託費を含む)を手当てしなければならないが、どのように予算立てするか、が問題となる。組合がりあんの経営に参画するのは、一組合員に便宜を図っているとの疑義もある。

4、商店街事業のデジタル化

(1) PayPay キャンペーンのようなカード決済の推進

(2) 掲示板のデジタル化

(3) WEB利用の拡大(メール、LINE、HP、SNS、ZOOM、・・・)

参考：りあん「子ども・若者応援ナビ」

5、新しい収益事業

(1) 亜麻そば乾麺、あさぶグッズに代わるアイデア

(2) 甘酒 (⇒亜麻酒 🍷)

〈検討〉 劔物氏 この件は理事会で検討する。
駅前町内会の会合などをりあんで実施している。
以前実施した F ビレッジ見学ツアーなどは評判がよかった。

6、若手組合員の組織化

- (1) 懇談会、懇親会の開催
- (2) 理事会参加
- (3) メンバーでの企画、案出しと理事会との関係

〈検討〉 事務局 若い人に入ってもらってやっていかないとこの先イベントなど実施できない虞がある。

理事長 商店街に何か起爆剤になるようなアイデアを募集するとして案内を回して参加を要請して、内容は検討するとしてこれは今年チャレンジしていく必要がある。

佐藤氏 やらなければならないとは思いますが、組合員の組織化との記述があるが、若手組合員がやる気になってくれてあさぶ商店街をどのように元気にしていくかを考えてくれるような仕組みが必要で、理事のうち監物、加納両氏が楽しい企画をまず発声しながらにく式とか鉄板マニアとか 5 人ほどが中心となってくれば面白いのではないかと。

劔物氏 組合店ではない店舗も参加してもらえるイベントごとのプロジェクトもあるのではないかと。

事務局 昔は観楓会とかあってその中でアイデアが出たりしたのだろうが、今はそういう機会がない。

劔物氏 組合店に限らず交流しようと呼びかけてはどうか。

佐藤氏 南平岸の「こみか」というところで子ども食堂や月 1 回で若手の店主が集まっているいろいろ話すそうだが、そういうのを実施したい。

劔物氏 「あさぶらっと」的なイベントで若い人を巻き込んでいくようなことを考える。青年部をすぐに立ち上げることは難しい。

佐藤氏 (3) についてはイベントの実行委員会の内容が理事会で分かっていなければならない。

劔物氏 懇談会を早速やってみるというのはいいいですね。

理事長 これは総会関係なくそういう風なものは今度の理事会後に検討課題としていいのではないかと。

* 忙しい人を相手にして懇親会や勉強会への参加を呼び掛けても集まらないのではないかと。人を集める具体的な施策が必要である。例えば、キックボクシングや剣道、旅行、写真など同じ趣味を持つ人など。

劔物氏 その他、理事のほうで担当してもらいたい総会議案はどうか。

事務局 担当していただきたいのは、次年度計画あたりか。議案書に関して、写真、グラフなど多くしてはどうかと思っている。

佐藤氏 先に理事長から商店街のキャッチコピーを変更してはどうかとの意見があったが、引き続き検討していく。

以上について、次回理事会に提案していく。

以上

○なお、第8回理事会にて決定された、これまでの事業実施状況及び各事業担当理事については、下記表となっており、次年度事業として実施するかどうかの参考としていただきたい。

理事職務分掌の件

事業分類	要諦	事業タイトル	担当役員
社会貢献事業	超高齢社会に備える支援や子育て世代・来街者への安心・安全な利便提供 災害・防災機能の充実強化 子育て支援など	防犯カメラ 防犯パトロール 災害備蓄倉庫整備 りあん事業	理事長 佐藤典子 生 嶋 劔 物 加 納
地域活性化事業	地域交流を促す提案や独自の文化創出や歴史継承と協働参加 親睦交流行事 地域催事協力 地域歴史の継承、麻生名物販売など	パークゴルフ大会 Fビレッジ見学ツアー まちの灯り おてらくご 総会后懇親会 あさぶ夏祭り 垂麻花壇整備 垂麻そば会食 あさぶグッズ販売	劔 物 内 平 佐藤志保 中 村
情報発信事業	地域魅力の訴求や収集情報の共有と個店活性を促す発信・提供 商店街のPR事業推進と事業実施に際しての渉外業務 地域紙・個店紹介紙の発行、掲示板設置、インターネットなどの活用による情報発信	商店街MAP 「五叉路」発行 道銀内掲示板 五叉路掲示板 ホームページ SNS発信	佐藤典子 劔 物 内 平 佐藤志保 畠 山
環境整備事業	立地機能を活かす街区活性と回遊を図る環境整備の提案・企画 街区活況の美観、空き店舗解消 商店街再開発計画づくり	駐車場事業 自販機設置 クリスマスツリー設置 フラワー商店街 フォトコンテスト 資源回収	理事長 佐藤典子 劔 物 中 村
街区振興事業	若者の熱気や英知の連携活用 街区環境や独自の販促企画、機能の充実 賑わいイベント、共同販促活動 集客中心核の形成、起業支援など 組合員加入促進活動	街ゼミ 商品券事業 おすそわけマーケット りあんマルシェ あさぶらっと	生 嶋 劔 物 加 納 佐藤志保 畠 山

議案4 25年夏まつりの運営について(女性部)

○夏祭りに組合店の出店を多くしてはどうか。

出店募集方法など検討が必要だが、経費的、労力的に商店街の負担が軽減される可能性があるので、次回理事会以降に検討したい。

I 報告事項

1 組合員

- 組合員数： 84件（うち賛助会員4件）＊3月1日現在
＊3月末付でコペルプラス麻生教室が組合退会
- 新規加入：

2、会議、会合

- 2月21日 まちづくり協議会運営委員会
- 3月3日 協議会だより編集会議
- 3月4日 北海道中小企業課フォトコンテストの件で取材
- 3月17日 まちづくり協議会運営会議
- 3月27日 市商連理事会
- 3月31日 区商連理事会

3、駐車場・看板の募集

- 第2駐車場は賃貸人が田中伸和氏に変更となる。

4、商店街街区新規開店、閉店

- 開 店、閉 店： ＊グラスイズム後に「こころ整体院麻生院」開店
＊開店、閉店など、情報提供をお願いいたします。

II．社会貢献事業（対象事業は、防犯カメラ、災害備品倉庫その他）

- 防犯カメラ
- 災害備品倉庫

III．地域活性事業

-

IV．情報発信事業（対象事業は、ホームページ作成、五叉路その他）

- 五叉路、270号
なお、五叉路5月号(原稿は4月中旬締切)から取材、編集は加納氏、佐藤志保氏に引き継ぎ。次回五叉路の組合店リレーは、WAGAJA 麻生店の予定
- ホームページ更新 五叉路更新、組合店更新

V．環境整備事業（対象事業は、駐車場、看板、古紙回収その他）

VI．街区振興事業（対象事業は、りあん、市商連他の補助事業その他）（全理事）

- P a y P a y キャンペーンについて、議案2参照

VII．女 性 部（対象事業は、全般）

-

VIII．その他（対象事業は、全般）

- 山晃ハイツ進捗状況(理事長)
- 2月理事会より第52回通常総会議案について検討願う。

次回理事会 4月15日(火)

女性部会議議事録

2024 年度あさぶ商店街女性部
記録（佐藤典子・中村）

第 8 回わいわい会議 議事録

日時：2025 年 3 月 25 日（火）10:30～12:30

場所：あさぶ商店街事務所

出席：菊谷文子、篠崎晴美、佐藤志保、中村恵美、西本香奈江、佐藤典子

欠席：佐藤美智子、劔物佳美、

【主な内容】

資料：第 7 回議事録、りあん通信4月号

1. 2024年度活動の振り返り

- ①花いっぱい事業「あさぶ5 叉路ミニガーデン」(5/15～9/30)
 - ・ 時期
 - ・ 水やり体制
- ②フォトコンテスト 7 月～9 月 授賞式：11/2(土)11:00～
 - ・ 目的の確認
- ③防災 9/10 女性の視点で防災倉庫の点検（補充・入れ替え）、発電機の稼働体験
 - ・ 追加購入品の集計・リスト作成（後日、使用期限をリストに記載する）
 - ・ 理事会メンバーで防災倉庫の点検をする（日程は後日理事会にて検討）
- ④札幌市商店街振興組合・北海道商店街振興組合連合会女性部事業への参加
 - ・ 全体で共有したい取り組み
- ⑤その他
 - ・ 麻生夏祭り

2. 2025 年度活動に向けて

■「誰もが安心して暮らすためのつながりの強化、活性化」事業 案 （りあん共催）

<主な内容>

（1）「守るべき弱者のための地域防災強化」の取り組み

【目的】高齢になっても障がいがあっても、誰もが地域で安心して暮らし続けることができるよう、いわゆる災害弱者、要配慮者といわれる方々と一緒に災害避難について取り組み、地域全体の防災強化につなぐ。また、地域全体に活動参加を呼びかけることで、まちの活性化につなぐ。

【主な内容】

- ・ 北海道胆振東部地震被災者の方の講演会（1回）
- ・ 冬季避難図上訓練（札幌市または北海道 出前講座）（1回）
- ・ 災害グッズ等展示（販売 含む、1回）

【対象】麻生連合町内会、商店街組合店、各団体

【場所】麻生総合センター

【活動の流れ】5～10月、実行委員会1～2回開催

9～10月、講演、図上訓練など

(2) 「認知症にやさしいまちづくり」の取り組み

【目的】認知症になっても安心して暮らせるまちづくりをすすめるため、認知症の疑似体験等を行い、地域全体で理解を深める。また「認知症の方にも優しいお店・事業所づくり」に向け、商店街組合店の協力を得ながら啓発などを行い、やさしいまちづくりをすすめる。

【主な内容】

- ・認知症の方々を取り巻く現状（お話）
- ・仮想空間で認知症体験
- ・認知症予防のためのダンス（麻生児童会館、麻生老人福祉センター協力）

【対象】麻生連合町内会、商店街組合店、各団体、子どもたち

【場所】麻生総合センター

【開催時期】11月

■2025年度活動方針について 案

①花いっぱい事業「あさぶ5叉路ミニガーデン」

- ・場所：麻生商店街駐車場わき（看板下）

②防災～要配慮者への避難支援～

③認知症にやさしいまちづくり

④札幌市商店街振興組合・北海道商店街振興組合連合会女性部事業への参加

⑤その他

- ・麻生夏まつり→組合店に参加してもらってはどうか？
- ・フォトコンテスト→麻生商店街だけではなく、区商連や区役所と連携して出来ないだろうか？（2026年度）

4. その他

- ・札幌市商店街振興組合女性部 幹事会 3/6 午後 場所未定
- ・各報告など

麻生中央整骨院、café亜麻人、北山龍、あさぶ商事、麻生キッチンリあんに関する事業

- ・活動について、近況報告、情報共有。

次回 4 月 16 日（ 水 ）10:30～12:30

場所：あさぶ商店街事務所

災害備品倉庫

購入品目（2024 年 11 月 全てツルハドラッグにて購入）

名称	購入個数	使用期限
ハビナース拭くだけ SP ナップ（30 枚入） （水の要らないシャンプー/拭くタイプ）	2	
からだ用ぬれタオル（60 枚入）	5	
液体ミルク～明治ほほえみ（6 本入）	2	
こども用オムツ/S サイズ（74 枚入）	1	
こども用オムツ/パンツ L サイズ（44 枚入）	2	
おとな用オムツ/L サイズ（30 枚入）	2	
カイロ/貼るタイプ（30 こ入）	1	
カイロ/貼らないタイプ（30 こ入）	1	
おしりふき（80 枚×6）	1	
おしりふき（3P）	1	
水の要らない泡シャンプー	2	
絆創膏/M サイズ（100 枚入）	1	
乾電池/単 3（8 本入）	2	
乾電池/単 4（8 本入）	2	

あさぶ商店街 おもしろ通信

5叉路

発行

あさぶ商店街
理事長：木村 弘

編集

副理事長：佐藤 典子
理事：内平 淳一
佐藤 志保

亜麻の花咲く手づくりの街 第270号

2025.4

北区麻生町 6丁目14-6

TEL: 011-707-9923

FAX: 011-758-7345



ホームページ



◆ 介護者のつどい ◆

介護について気軽に
話ませんか

【日時】4月25日（金）10:00~12:00

【場所】麻生キッチンあん

（北39西5-2-12）

【参加費】320円（要予約）

【申込・問合せ】☎ 707-9923（久保）

info@asabu-nian.com

皆さまに愛される

地域密着型の商店街に

日頃より、皆さまには多大なご協力をいただきありがとうございます。あさぶ商店街においては、創立50周年を機に、さらなる安心・安全なまちづくりをめざし、さまざまな取り組みを進めています。物価高が続く厳しい状況にありますが、商店街がにぎわいと活気あふれる場となるよう、今後も力を合わせてまいります。

度、新規組合加入等の店舗を以下ご紹介いたします。

- ・鳥あたま
- ・(株)DOS
- ・大衆酒場すつび
- ・らーめんさかい
- ・Tomosaka
- ・Tomosaka 28
- ・チロリン村
- ・ヘアメイクメルジュエル

既存組合店同様、致しします。お願いいたします。



あさぶ商店街
理事長 木村 弘

宝蘭やきとり今昔 麻生店

当店のおすめは、何といっても「秘伝のタレ」と炭火で焼き上げる串、また創業から50年変わらぬ味の若鶏半身から揚げ、お酒は人気の銘酒を約30種ほど豊富な品ぞろえ。



さらに水曜は手打ちそばの日、道産そば粉使用の打ち立てそばもご用意。どうぞ、こゆっくろおいでください。

店主：じゅん
（趣味：フライフィッシング）

麻生町 5丁目7-29 ☎011-758-3037
営業時間 / 17~23時（月・水・木曜）、
17~23時30分（金・土曜、祝日前）、
17~22時30分（日曜、祝日） 定休日 / 火曜 駐車場 / 有（1時間無料サービス）

インフォメーション

■ 商店街「資源回収」回収料金不要

皆さまの積極的な「リサイクル・リユース活動」が、商店街の活性化や環境保全につながります。ご協力よろしくお願いします。

回収日 4月24日（木）

＜申込み方法＞

「お電話」で 011-859-3300



* その他、幅広く回収します

詳しくは、北海道新聞の折り込みチラシをご覧ください。また、商店街事務所までお問い合わせください。【問合せ】☎ 707-9923（奈良）

NPO法人麻生キッチンあん 北区版「子ども・若者応援ナビ」を作成

こどもや若者が安心して必要な支援を見つけれられるよう、LINE（ライン）上で利用できる「子ども・若者応援ナビ」を作成しました。麻生町の子ども食堂や居場所「住



まいの支援「学習支援」「相談窓口」などの情報を提供します。使いやすさを重視し、ひつじのキャラクター「コミタシ」が案内役となつて、新たな一歩を踏み出しやすい環境をつくることを目指しています。



NPO法人
麻生キッチン
理事長 西本 香奈江